

2014 全日本選手権 大会計測

計測期間

全日本選手権レース公示公開日から、全日本選手権当日の登録終了（11月2日(日)9:00）まで

ただし、3人チームの3人目の体重計測のみ、11月3日(月)の最初のレースの前に実施することができる

計測者

JTA 公認計測員（敬称略）

稲毛フリート	軽部竜也 軽部香
葉山フリート	宮下知之 岡誠
江ノ島フリート	高橋徹 田口公一
浜名湖フリート	長谷川勝啓
北港フリート	三輪記裕
芦屋フリート	渡辺克充
琵琶湖フリート	長野国比古

大会計測員（大会当日のみ）

計測チェックリスト(Tasar Measurement Checklist 2014)

計測チェックリストは2部構成です。

Part A は各フリートの計測員が記入します。記入し終えたチェックリストは必ず全日本選手権の大会会場に持ってきて下さい。

Part B は大会会場でのみ計測します。

計測を受ける機会

Part A の部分の計測を受ける機会として、フリートごとに計測会を開くことを予定しています。計測会の日程は確定したのから順次 JTA 公式 Web サイト(<http://tasarjapan.org/>) イベントページに掲載します。また、計測会以外でも計測員が計測を行う機会があります。計測会に参加できない場合は、計測員に連絡をとってみてください。フリートや計測員の連絡先が分からない場合は、JTA メジャラーに連絡してください。

それでも大会期間の前に計測を受けることが出来ない場合は大会会場で計測します。その場合は、JTA メジャラーにあらかじめ連絡してください。

注意事項

1) 計測の意図と選手の責任について

大会に参加するためには、大会ごとに定められた計測を受ける必要があります。2014 年度全日本選手権で必要な計測を受けた証明として、計測チェックリストを登録時に提示してください。

ただし、計測チェックリストで示した計測ポイントが、クラスルールで求められるすべての計測要件を網羅しているわけではありません。クラスルールの全文に目を通して、自分の艇をクラスルールに適合させてください。もしも不具合があったら、必ず適合するように調整してから大会に参加してください。クラスルールや計測について不明な点がある場合は、協会のメジャーや計測員に質問してください。

クラスルールに艇を適合させることは、選手の責任になります。メジャーやレース委員会にその責任はありません。大会の前に、選手自らがクラスルールと艇の状態を理解し、必要な準備を施すのを可能にすることが、本大会の計測プロセスで意図することのひとつです。計測に関連した不正を行わないことはもちろんですが、意図しないクラスルール違反で不利を受けることがないように、クラスルールをよく読んで準備をしてきてください。。

2) 大会期間中のパーツの交換について

テザークラスルールC.2.1(c)には、大会期間中のパーツの交換について述べられています。ここで言う「大会期間中」とは、レース公示で示した「開催期日」（2014年11月1日から3日）のうち、登録を済ませた後の期間を指します。

テザークラスルール

C2.1(c) No part of a boat shall be replaced during an event, except for the use of one alternative jib which has been measured as provided for in G.1.2., other than to replace equipment damaged beyond repair before the next race. Such replacement may be made only with the approval of the Race Committee, and no re-substitution of the original equipment may then be made, except with the approval of the Race Committee.

(参考日本語訳)

C2.1(c) 次のレースの前に修復できないダメージを受けた艀装品と、G1.2 により事前に計測した 1 枚の代替のジブを除き、大会期間中に艇のパーツを取り替えてはならない。交換はレース委員会の承認によって許可され、再度承認を受けなければ、元の装備に戻してはならない。

3) 大会期間中の計測に関する注意点

レース委員会は大会期間中に全てのレベルの艇の中から無作為に指名した艇を計測することがあります。素早く簡単に行うために、指名された艇のスキッパーとクルーは計測員の指示の理解に努めて下さい。セイルは降ろして良いですが、ハリヤードに取り付けた状態を保って下さい。スキッパーとクルーは常にボートのそばにいてください。ボートを直ちに計測場所へ運び、計測員がボートの全ての箇所を確認できる状態にして下さい。計測員に求められた場合は手伝って

ださい。

計測項目は、レース前の計測で計測したポイントに加え、クラスルールに書かれた全てのことが対象になり得ます。また計測項目は日によって異なる可能性があります。決まった項目の計測に加え、目視調査を行い追加の計測をする場合もあります。いかなる項目でも計測の結果、不適合が見つければ、レース委員会は抗議を行います。その結果、艇はそのセッションの全レースのポイントを失う可能性があります。

※チェックリストに記された事項は大会後に見返すことがあります。クラスとしての今後の検討課題となる可能性もあるし、レガッタ後にウェブサイトなどに掲示することもあります。

計測手順に関し何か問題や質問などがあれば JTA メジャーに連絡して下さい。

JTA メジャー 軽部竜也 measurer@tasarjapan.org